

熊野警察署協議会議事録

令和 6 年度第 3 回熊野警察署協議会		
日 場	時 所	令和 7 年 1 月 30 日（木）午後 2 時～午後 4 時 熊野警察署 3 階会議室
出 席 者	1 警察署協議会 4 名 市村治委員、上林和弘委員、内海里江委員、 下和田貞明委員、 2 警察署 6 名 署長、副署長、生活安全刑事課長、地域交通課長、 警務係長、警備係長 3 警察本部 生活安全部サイバー犯罪対策課員	
傍聴者数	なし	
公開・非公開の別	公開	
議 事 概 要		
1 サイバー犯罪対策に関する防犯講話（サイバー犯罪対策課員） 2 警察署長挨拶 3 管内概況の説明（警察署長） （1）犯罪情勢 （2）交通事故情勢 4 SNS 型投資・ロマンス詐欺発生状況（警察署長） 5 災害対策（警察署長） 6 協議内容 （1）熊野警察署における課題（副署長） ア 特殊詐欺・SNS 型投資・ロマンス詐欺防止対策 イ 交通事故防止対策 ウ 大規模災害対策 エ サイバー犯罪について （2）質疑応答 ア 特殊詐欺防止対策について ＜委員＞ 警察官を騙る特殊詐欺が多く発生しているが、実際に警察官が電話で罪を問いただすことなどはあるのか。 【署長】 基本的に電話で罪を問いただすことはない。 犯行グループは、巧妙な手口で警察官を装い、騙そうとするため、不審に思えば相談していただきたい。 イ 広報活動について ＜委員＞ 特殊詐欺やサイバー犯罪は、どこからでも犯行が可能であり、熊野市内での被害も十分考えられる。 市民に対し、実態に即した広報を行い、周知を図るようお願いします。 【署長】 今後も被害防止に向けて広報啓発活動を推進する。 ウ サイバー犯罪対策について ＜委員＞ 何者かに乗っ取られた友人の SNS アカウントから DM が送られてきた。やり取りをしているうちに違和感を感じ、被害に遭うことはなかったが、これは、どのような目的で行われているのか。また、どのように対応したら良いのか。 【署長】 個人情報入手することから始まり、最終的には金品を詐取しようとすることが多い。 少しでも不審に思うことがあれば相談していただきたい。 エ 買取業者の訪問について		

＜委員＞ 自宅の固定電話に不要品や自動車等の買取業者からの着信が頻繁にあり、しつこく出張買取を求めてくるため不安である。 【署長】 迷惑と感じれば、毅然と断りを入れていただきたい。また、不安であれば相談していただきたい。	
備 考	報道機関 2 社 2 名